

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年02月28日

計画の名称	神奈川県における水道施設強靱化促進事業（防災・安全）											
計画の期間	令和06年度～令和06年度（1年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	神奈川県, 川崎市, 横浜市, 神奈川県内広域水道企業団											
計画の目標	水道施設の耐震化を進め、地震が発生した際に水道が果たすべき機能を継続的に確保し、地震に強いまちづくりを図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	22,853	A	22,853	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値	最終目標値 (R6末)
1	浄水場耐震化率の向上（R2年度当初：47% R6年度末：80%） 浄水施設耐震化率（%） 耐震対策の施されている浄水施設能力 / 全浄水施設能力	47%	%	80%
2	ポンプ所耐震化率の向上（R2年度当初：82% R6年度末：85%） ポンプ所耐震施設率（%） 耐震対策の施されているポンプ所能力 / 全ポンプ所能力	82%	%	85%
3	配水池耐震化率の向上（R2年度当初：73% R6年度末：91%） 配水池耐震施設率（%） 耐震対策の施されている配水池容量 / 全配水池容量	73%	%	91%
4	緊急遮断弁整備済の配水池容量の向上（R2年度当初：100% R6年度末：100%） 緊急遮断弁整備済配水池容量（%） 緊急遮断弁整備済配水池容量 / 緊急遮断弁要設置配水池容量	100%	%	100%
5	基幹管路幹線管路の耐震化率の向上（R2年度当初：62% R6年度末：65%） 基幹管路の耐震化率（%） 基幹管路のうち耐震管延長 / 基幹管路総延長	62%	%	65%
6	排水処理施設の耐震化率の向上（R2年度当初：36% R6年度末：45%） 排水処理施設の耐震化率（%） 耐震対策の施されている排水処理施設のある浄水場 / 排水処理施設のある浄水場	36%	%	45%

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

計画の成果目標（定量的指標）				
番号	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)		(R6末)
7	相模湖系統再整備に関する水道施設再編推進事業進捗率の向上（R2年度当初：0% R6年度末：2%） 相模湖系統再整備に関する水道施設再編推進事業進捗率（%） 整備済の施設数 / 整備予定施設数	0%	%	2%
8	横浜市 重要拠点施設につながる管路の耐震化実施率の向上（R2年度当初：71% R6年度末：72%） 横浜市 重要拠点施設につながる管路の耐震化実施率（%） 整備済の施設数 / 目標施設数	71%	%	72%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
・A07-001～003の事業は、生活基盤施設耐震化等事業計画からの継続事業であり、R2年度からR5年度までは生活基盤施設耐震化等交付金で配分されていた。												

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												R06	R07	R08	R09	R10			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	-	-	配水池耐震化事業	配水池の耐震補強	神奈川県						1,740	-	
	A07-002	水道	一般	川崎市	直接	川崎市	-	-	基幹構造物の耐震化	浄水施設等の耐震化等	川崎市						2,785	-	
	A07-003	水道	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	水道施設再編推進事業	相模湖系統再整備に関する水道施設再編推進事業	横浜市						11,357	-	
											小計						15,882		
水道・下水道事業	A07-004	水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	-	-	導水管・送水管耐震化事業	導水管・送水管耐震化に係る事業	神奈川県						1,062	-	
	令和6年補正予算事業																		
	A07-005	水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	-	-	重要施設配水管	重要施設配水管に係る事業	神奈川県						401	-	
	令和6年補正予算事業																		
	A07-006	水道	一般	神奈川県	直接	神奈川県	-	-	重要施設配水管	重要施設配水管に係る事業	神奈川県						957	-	
令和6年補正予算事業																			
A07-007	水道	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	水道施設再編推進事業	相模湖系統再整備に関する水道施設再編推進事業	横浜市						4,052	-		
令和6年補正予算事業																			

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												R06	R07	R08	R09	R10			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
水道・下水道事業	A07-008	水道	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	重要施設配水管	重要施設配水管に係る事業	横浜市						240	-	
	令和6年補正予算事業																		
	A07-009	用供	一般	神奈川県内広域水道企業団	直接	神奈川県内広域水道企業団	-	-	水道管路緊急改善事業	管路更新に係る送水管路布設(新設管・連絡管・内挿工法)	神奈川県内広域水道企業団						157	-	
	令和6年補正予算事業																		
	A07-010	用供	一般	神奈川県内広域水道企業団	直接	神奈川県内広域水道企業団	-	-	基幹水道構造物の耐震化事業	4浄水場(西長沢・伊勢原・相模原・綾瀬)排水処理施設の耐震補強	神奈川県内広域水道企業団						102	-	
令和6年補正予算事業																			
											小計						6,971		
											合計						22,853		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	0				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					